

# 憲法違反の「駆け付け警護」 自衛隊は南スーダンから撤退を 殺し殺される自衛隊にするな

## 施設部隊を 戦闘部隊に

安倍内閣は内乱状態に陥っている南スーダンの国連平和維持活動（PKO）に11月15日「駆け付け警護」などの新任務を与える閣議決定を行いました。

青森市の陸上自衛隊第9師団第5普通科連隊などの要員350人を20日から順次現地に送り12月12日前任部隊と交代し、新任務が実施可能となります。

自衛隊のPKO部隊はもともと施設部隊として派遣されており現地の道路工事や給水活動にあたり感謝されていました。しかしこれからは「駆け付け警護」や「宿営地の共同防護」等を行えば、戦闘に巻き込まれ「殺し殺される」事態に至ることは明らかです。憲法違反の戦闘行為を命じた安倍内閣は隊員の命を軽んじている事は明白です。

## 4千人が戦死した アメリカ若者の苦悩

イラクのフセイン政権が「大量破壊兵器を持っている」として2003年3月に始めたアメリカ軍を中心としたイラク戦争は、アメリカ軍は延べ16万8千人を派遣、戦死者は4486名、イギリス軍は4万6千人を派遣し179名が戦死しました。イギリス議会は間違った情報による間違った戦争として議論がされていますが、

失った若者の命は帰ってきません。アメリカ軍は、2011年12月までに撤退しましたが、若者は自宅に戻ってもPTSDなどで仕事に就けず、酒と麻薬におちいる人も多く1日平均20名が自殺していると云われています。日本の自衛隊も8百人が派遣され、戦死者はいませんでしたが帰国後自殺した若者がたくさん出ています。若者の未来を壊す戦争は絶対させてはなりません。日本の防衛となんの関係もないアフリカ派遣は許せません。



## 亡国の政権 安倍内閣 改憲勢力を少数に

安倍内閣で暮らしが良くなりましたか。消費税が8%に上げられ国民生活は苦しくなるばかり。国民が買いたい物を減らさざるを得なくなったことから不景気に。

アベノミクス円安で儲けたのは一部の大富豪と大企業、働く人の賃上げは増税にも追いつかず実質賃金は下がるばかり。大企業のボロ儲けは株主配当を増やし自社株購入に充て、すべて株主と経営者に、さらに海外に資産を移し「タックスヘイブン」で税金逃れ。国民の年金掛金を株につぎ込み10兆円を超える赤字、しかしGPIFの理事長報酬は独立行政法人トップの3130万円、証券会社手数料383億円、年金支給は67才に遅らすと云います。配偶者控除を巡る動きは人不足で女性を安く働かせたい施策がありあり。政府は配偶者控除を増すと云いますが経団連は配偶者扶養手当を廃止もしくは削減するよう検討。まさにアベコベミクスです。大企業のボロ儲けを国民に還元

## ブラック企業蔓延 自衛隊はどうなの？

電通に入社して数ヶ月の女性が企業の横暴により過労自殺を選択してしまいました。

ヤマト運輸でも月100時間ものサービス残業が告発されています。一方、自衛隊ではパワハラ、セクハラが蔓延していることも報道されています。今年の「殉職」追悼式には事故などで31名の自衛官が認定され、しかし過重な業務での死亡8名を含んでいます。普通では許せない死亡の多さです。

## 核兵器禁止条約国連で交渉へ進展 被爆国 日本政府は恥ずべき反対

「国連総会」は10月27日核兵器禁止条約の締結交渉を来年開始する決議案を圧倒的多数で採択しました。しかし日本政府は反対しアメリカの圧力に屈しました。許されない行為です。

させる事が必要です。

## 洛西平和ネット「憲法カフェ」のお知らせ

最終回です。

11月26日(土)午後1時45分受付 2時から3時30分まで

テーマ 自民党改憲案でいのち・くらし・平和はどうなる

講師 諸富 健 市民共同法律事務所弁護士

会場 カフェ樺(けやき) 境谷会館内

桂西口から西2番乗車 境谷センター前下車

会費 500円(コーヒー代+資料代)

申し込み 洛西平和ネット事務局 tel/fax 075-874-4876

11月19日は戦争法が強行採決された昨年9月19日から1年2ヶ月目です。午後5時より市役所前で集会とパレードが行われます。一緒に参加しましょう。


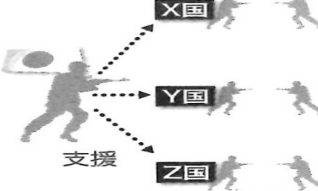
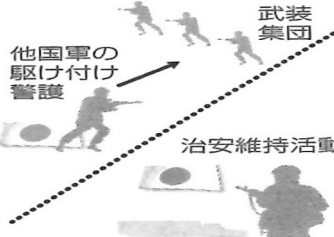
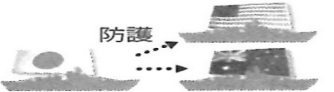
# 洛西平和ネット

あなたも憲法9条守る運動に参加してください。

発行 2016年11月19日  
事務局 tel・fax075-874-4876

# 一度踏み出せば拡大する「戦争する国」

## ■施行された戦争法の主な新任務

分野	法律	内容
武力攻撃事態 集団的自衛権 の行使 (存立危機事態)	事態対処法 米軍行動関連措置法 特定公共施設利用法 海上輸送規制法 捕虜取扱い法	米国など他国が武力攻撃を受けた場合に、時の政権が武力行使の「新3要件」を満たすと判断すれば自衛隊が海外で武力行使 
他国軍の 戦闘支援	重要影響事態法 (重要影響事態)  国際平和支援法 (国際平和 共同対処事態)	いつでも、どこでも、自衛隊が「戦地」(戦闘地域)まで行って戦闘支援。他国領土内でも活動可、弾薬の提供や武器の輸送も解禁 
PKO活動 (国連平和維持活動) (国際連携平和安全活動)	PKO法	駆け付け警護や「住民保護」、宿営地の共同防護、治安維持など任務遂行のための武器使用が可能に 国連が統括しないイラク戦争・アフガン戦争時のような治安維持活動も 
平時の 海外任務・活動拡大	自衛隊法	米軍など他国軍の防護、在外邦人の「救出」、米軍への便宜供与拡大 

## 自衛隊員の命を守る 桂自衛隊前スタンディング・アピール

自衛隊員を戦地に送るな  
京都市に唯一有る自衛隊の桂駐屯地はイラク戦争でもサモアに「補給部隊」として派遣されていました。

11月から青森の部隊が派遣される事になりましたが、350人の派遣隊員は交代が必要であり桂の隊員に何時命令がされてもおかしくありません。

11月13日(日)午後3時より駐屯地に隣接する官舎前で38名がそろって訴えました。

西右京共同センターが取り組み共産党のかみね・成宮府会議員、河合市会議員も参加、西京9条の会連絡会・洛西平和ネットが次々と訴え、なんとしても自衛隊を戦地に送るなとアピールしました。



駐屯地入り口付近に戦車が2台置かれています。

## 日本国憲法 第二章 戦争の放棄

第九条 日本国民は、正義と秩序を基調とする国際平和を誠実に希求し、国権の発動たる戦争と、武力による威嚇又は武力の行使は、国際紛争を解決する手段としては、永久にこれを放棄する。

○2 前項の目的を達するため、陸海空軍その他の戦力は、これを保持しない。国の交戦権は、これを認めない。

### 南スーダン政府軍と交戦すれば

南スーダンでは政府軍と反政府軍さらに民兵など誰が敵か分からない戦闘状態が続いています。

最前線では少年兵が闘わされています。7月には政府軍とPKO部隊が交戦するという事態まで起こっています。

自衛隊が政府軍と戦闘になれば、国と国の戦争になり、憲法9条2項が禁止している交戦になってしまいます。